

創立110年祝い演奏会

名古屋で愛知淑徳学園



創立百十周年を迎えた愛知淑徳学園の記念コンサートが二十三日、名古屋・金山の日本特殊陶業市民会館で開かれた。写真。

ジャズピアニストの小曽根真さんを迎えて、名古屋フィルハーモニー交響楽団と、愛知淑徳の中高生、大学生のオーケストラ有志らが出演。米国の

作曲家ジョージ・ガーシュインの「ラプソディー・イン・ブルー」など計三曲を披露した。

コンサートに先立ち、小林素文理事長（左）が「創立百十周年を迎えられたのは教員、卒業生、そして地域社会の支えのおかげです」とあいさつした。（村松秀規）

2015年8月24日(月) 中日新聞 朝刊14面より
この記事・写真は中日新聞社の承諾を得て転載しています。